SEIWA

NEWS RELEASE

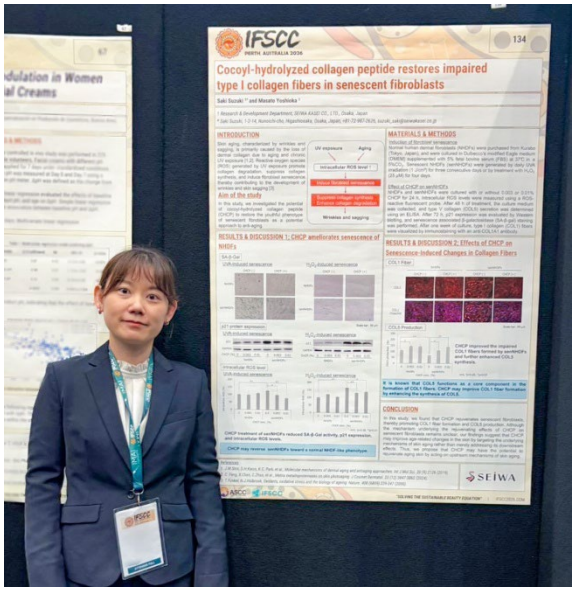
2026.10.13

第 36 回国際化粧品技術者会連盟（IFSCC）学術大会において成和化成の研究成果をポスターにて報告

ココイル加水分解コラーゲンペプチドは、老化線維芽細胞を若返らせる。

化粧品原料の研究・製造を行う株式会社成和化成（本社：大阪府東大阪市、代表取締役：吉岡正人）は、2026 年 9 月 28 日から 10 月 1 日､オーストラリア･パースで開催された国際化粧品技術者会連盟(IFSCC)学術大会にて、スキンケアに関する新しい知見についてポスター発表しました。
当社は引き続き、化粧品に関わるさまざまな研究を進め、新しい知見について積極的に世界に発信していきます。





学術大会および当社研究員による発表の様子

学術大会の概要

IFSCC Congress 2026

・会期： 2025 年 9 月 28 日（月）～10 月 1 日（木）

・会場： Perth Convention and Exhibition Centre （パース、オーストラリア）

・公式サイト： https://ifscc2026.com/

当社発表

・ポスター発表

タイトル	Cocoyl-hydrolyzed collagen peptide restores impaired type I collagen fibers in senescent fibroblasts ココイル加水分解コラーゲンペプチドは、老化線維芽細胞において損傷を受けたⅠ型コラーゲン線維を修復する

概要	慢性的な日光曝露や加齢によって生じる真皮内のコラーゲンおよび弾性線維の減少が、しわや肌のたるみの主な原因であるとされている。さらに真皮内の線維芽細胞の老化が進行すると、老化細胞が正常な細胞を老化状態へと誘導し、さらに肌老化を加速させる。したがって、しわやたるみの予防・改善には、老化線維芽細胞を標的とすることが重要と考え、当社が持つ HAZUMI-HADA®（有効成分：ココイル加水分解コラーゲンペプチド）の老化線維芽細胞に対する効果を確認した。その結果、HAZUMI-HADA®が老化線維芽細胞を若返らせ、それによってコラーゲン線維の形成が正常化されることを明らかにした。HAZUMI-HADA®は老化した皮膚を若返らせる可能性が示唆された。

成和化成について

成和化成は、化粧品に配合される成分を開発・製造している化粧品原料メーカーです。社員の約半数が研究に携わる業務を行っており、これまで 100 種類をこえるオリジナルの化粧品成分を生み出しています。

【公式 YouTube チャンネル】
https://www.youtube.com/@SEIWA_KASEI
【オリジナルビタミン C 誘導体 iVC Instagram スキンケア情報発信中】
https://www.instagram.com/ivc_seiwa_official/
【美髪成分 PPT Instagram ヘアケア情報発信中】
https://www.instagram.com/pptbeauty_official/

【会社概要】
会社名：株式会社成和化成
所在地：〒579-8004　大阪府東大阪市布市町 1 丁目 2-14
代表者：代表取締役　吉岡正人
設立：昭和 47 年 12 月 4 日
URL：https://seiwakasei.jp/
事業内容：化粧品原料の研究開発・製造

【お客様からのお問い合わせ先】
株式会社成和化成　広報・企画課
TEL：072-987-2626　（8:30～17:15）
URL：https://seiwakasei.jp/contact
e-mail：data@seiwakasei.co.jp

※当社は、一般のお客様への直接販売は行っておりません。
※研究内容に関するお問い合わせは、メールにて承ります。